

地域の人を助けるため 心身を鍛え 任務にあたる

県警山岳遭難救助隊 新隊員
岩手警察署地域課松尾駐在所 巡査

吉田 陸暉 さん

よしだ・りき 23歳 Ⅱ野駄Ⅱ



平成7年に住田町で生まれる。小・中・高と野球に打ち込む。大船渡高校、専門学校を卒業後、29年4月に警察官採用となり、県警察学校(盛岡市)へ入校。30年1月に八幡平幹部交番(西根地区)を経て、31年4月から松尾駐在所に勤務している。

「山岳遭難者の捜索と人命救助が任務なので、より一層の責任を感じます」と気を引き締めるのは、4月22日に県警山岳遭難救助隊の任命を受けた吉田陸暉さん。警察官約30人で組織される同隊の一員となった。

吉田さんが中学卒業間近の3月に東日本大震災が発生。その後、大船渡市にある被災を免れた母の実家を訪れた時、行方不明者の捜索や被災者に寄り添う警察官の姿を目の当たりにした。「いざという時、地域の人の助けになりたい」と思いを強くし、29年4月に警察官となり、県警察学校に入校した。

学校の授業では、毎朝2キロの走り込みと柔道の稽古を積んだ。授業終了後には、5キロの走り込み、ロープ登りなど、自主的にトレーニングした。山岳遭難救助訓練として岩手

山へ登頂するなど、同期生と一緒に切磋琢磨しながら体力強化に励んだ。

八幡平幹部交番に配属された後も、市総合運動公園体育館でランニングや筋力トレーニングを日課とし、体力維持に努めた。その取り組みが評価され、上司から推薦を受けて、県警山岳遭難救助隊員となった。

吉田さんは「これから山菜採りや登山客が増え始める時期。いざという時に地域の人を助けられるよう、出動に備えたい」と意気込んだ。



今日もまちに異常がないか巡回し、予防に努める吉田さん

【広告】

交通事故・労災・各種保険取扱
柔道整復師免許証 登録番号67488号

八幡平接骨院

診療時間 [平・日]9時~12時、14時~20時
[土・祝]9時~12時

☎0195-76-2340
八幡平市大更第18-88-121(ヘルパ駐車場内)

■編集後記

▽集合写真を撮るのは難しいことを実感。本職のカメラマンの斜め後ろでカメラを構えて盗み撮り...いや、勉強させていただきました。(宏)

▽一生餅を背負うイベントに娘(1歳)が出演。重さに戸惑い泣きながらも、兄(6歳)が手をつなぎ、一緒に歩いてゴールへ。子どもたちの成長を感じ、うれしく思いました。(竜)

▽小林陵侑選手の市スポーツ荣誉賞授与式を取材。多忙にも関わらず、児童や住民とと交流する姿にほっこり。後日、ジャンクスや行列日で芸能人と並んでる姿を見て「この間あったんだよ」と改めてうれしい気持ちに。役得役得。(多)